

2007年第19号

(2007.3.14)

JTB、初めての「団塊世代 国内海外旅行動向」を発表！！

— 「退職記念旅行」と「60歳以降の旅行」について調査 —

～ 団塊世代は、「退職記念旅行」・「60歳以降の旅行」共に意欲旺盛 ～

「退職記念旅行」は50%強が予定！

・60歳までに定年退職を迎える人の50.2%が記念旅行を予定

「60歳以降の旅行」スタイルは「ゆったり」「体験」「自分で選ぶ」

- ・43.6%が「添乗員がついて、ゆったりと見どころを回る旅行」を志向
- ・行きたい場所のトップは、国内なら北海道、海外はヨーロッパ
- ・一緒に行きたい同行者は、一位は男女とも同じながら、二位以下にくっきりと差
男性が①妻と2人、②自分一人、③友人・知人と
女性は①夫と2人、②友人・知人、③娘と の順

2007年以降、団塊世代は60歳に達し順次定年退職を迎えていきます。これに伴い大きな消費市場が生まれると言われ、各種調査で「旅行」は消費意欲のトップクラスに挙げられています。

JTBは、全国の広義の団塊世代(1946～50年生まれ)男女約10,000名を対象に、「退職記念旅行」及び「60歳以降の旅行」に関しWEBアンケート調査を実施しました。

旺盛な意欲が確認されたアンケートの結果は以下の通りです。

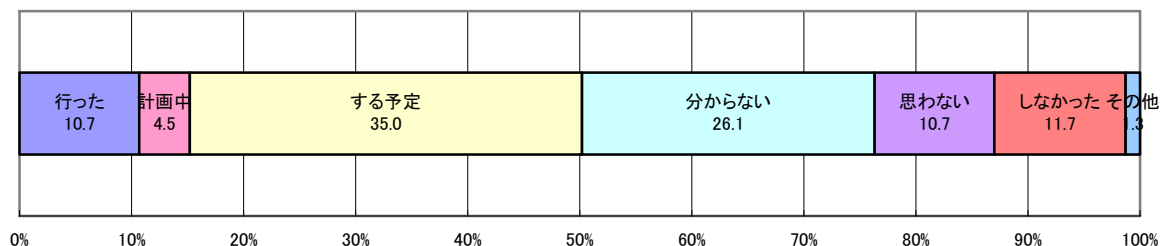
I. 退職記念旅行

定年退職がある2,396名に、節目に行く「退職記念旅行」について伺いました。

(1) 定年退職の節目に50%強が「記念旅行」を予定

「退職記念旅行」を「既に行った」「計画中」「する予定」の合計は**50.2%**。「特にしたいとは思わない」と「退職時に記念旅行はしなかった」の合計**22.4%**の倍以上となっています。また、退職時期がはっきりとしている60歳までに定年退職をむかえる人に限ると**51.8%**が「退職記念旅行」を予定(またはすでに実施)しており、「退職記念旅行」への意向は非常に強いことが分かります。

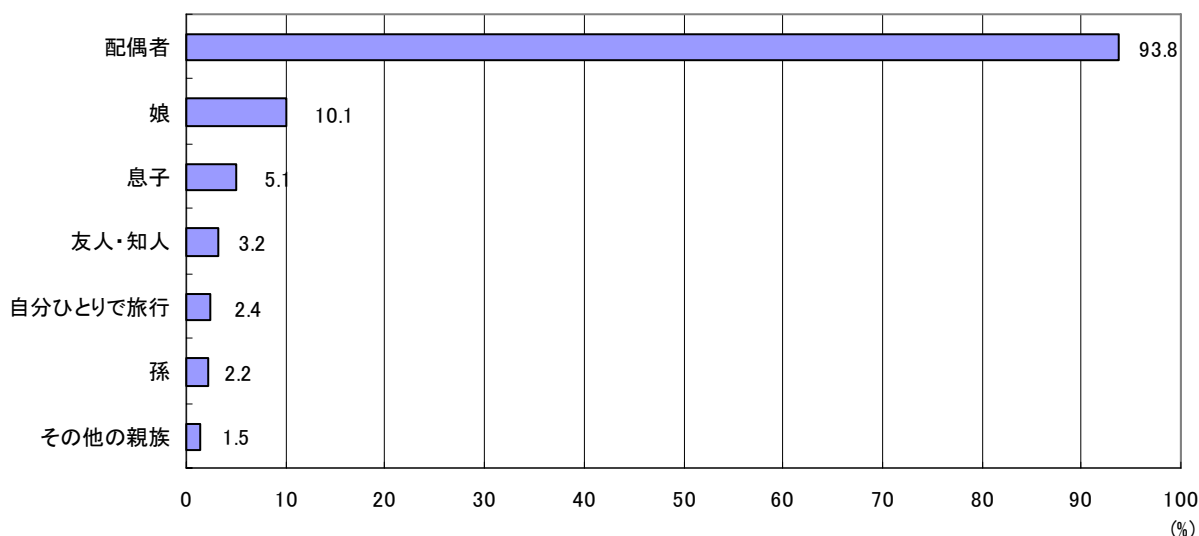
グラフ1 退職記念旅行の意向



(2)退職記念旅行は、やはり配偶者と

「退職記念旅行」の同行者(複数回答)は、「**配偶者**」が**93.8%**で断然多く、2位の「娘」を選んだ人は10.1%にとどまっています。多くの回答者が、退職記念旅行はやはり配偶者と「夫婦水入らず第2の人生を再確認する機会」と捉えているようです。

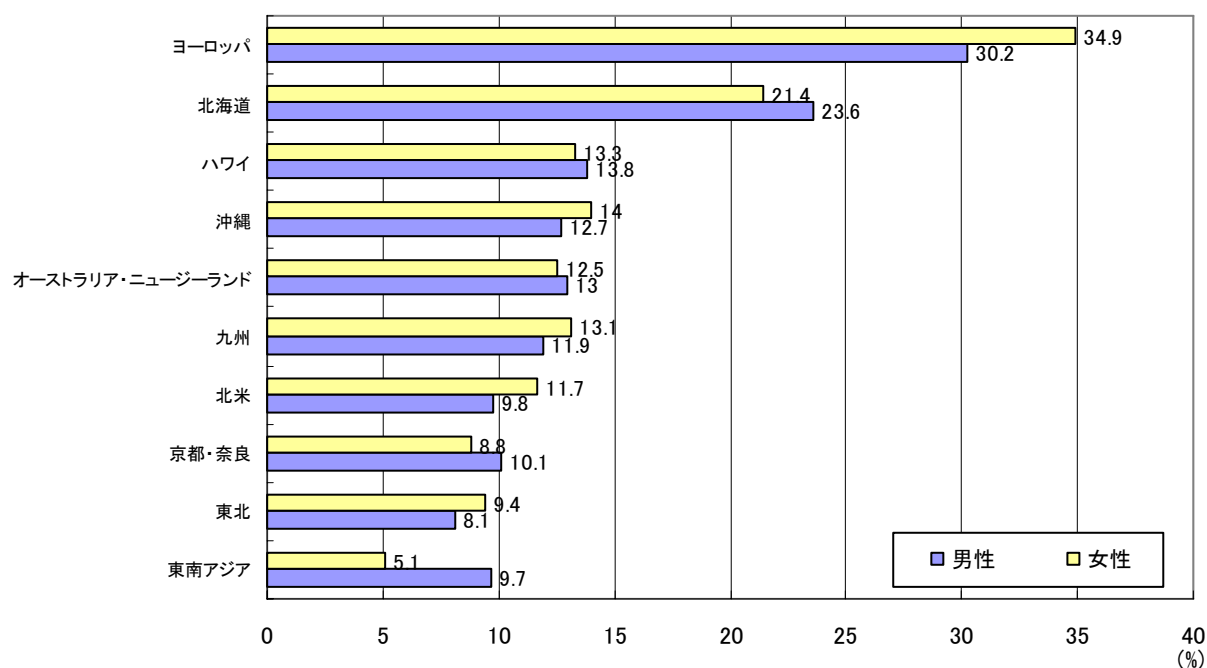
グラフ2 「退職記念旅行」に誰と行くか?(複数回答)



(3)「退職記念旅行」で行きたい方面は、ヨーロッパと北海道

国内・海外に関わらず「行きたい方面」を聞いたところ(複数回答)、男性はヨーロッパ(30.2%)が1位、次いで北海道(23.6%)、ハワイ(13.8%)、オーストラリア・ニュージーランド(13.0%)の順。女性はヨーロッパ(34.9%)、北海道(21.4%)、沖縄(14.0%)、ハワイ(13.3%)の順となっています。男女ともにヨーロッパと北海道の人气が際だっています。これは、①これまで行けなかった場所、②思い出の場所、③憧れの場所へ行ってみたいという希望の現れのようにです。

グラフ3 「退職記念旅行」に行きたい方面(複数回答) - 抜粋 -

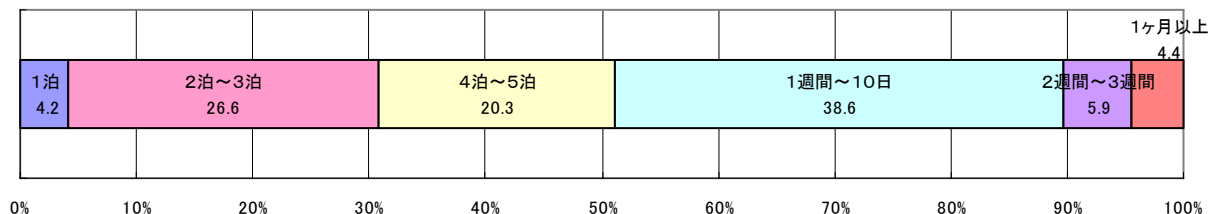


(4)「退職記念旅行」の旅行期間は「1週間から10日間」が最多

希望する旅行期間は、「1週間～10日間」が38.6%と最多。2泊3日が次いで多く26.6%、4泊5日が20.3%となっており、2泊以上が9割近くを占めています。

希望する旅行先がヨーロッパやハワイ、オーストラリア・ニュージーランド、国内でも北海道や沖縄など遠方が多数を占めています。

グラフ4 退職記念旅行の旅行期間



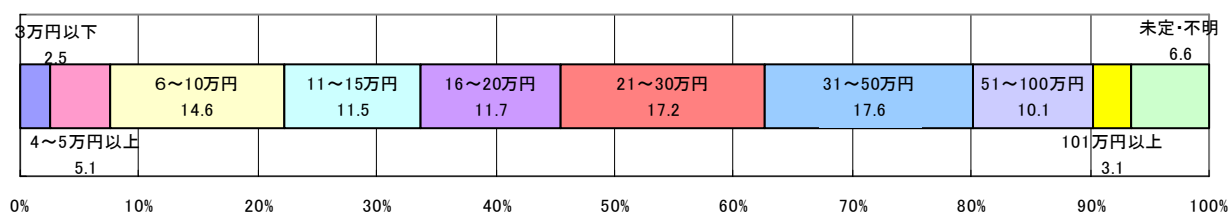
(5) 予算は「ちょっと贅沢に」1人当たり平均29万6千円

「退職記念旅行」の1人当たりの旅行費用で最も多かった回答は31～50万円(17.6%)、2番目が21～30万円(17.2%)で、平均は29万6千円(注1)となっています。

旅行先として遠方が多いことからして、退職記念の節目のイベント旅行は「ちょっと贅沢に過ごしたい」という気分が伺えます。

(注1) 各費用帯の中間値を加重平均したもの

グラフ5 退職記念旅行の費用はどれくらい？



II. 60歳以降の旅行

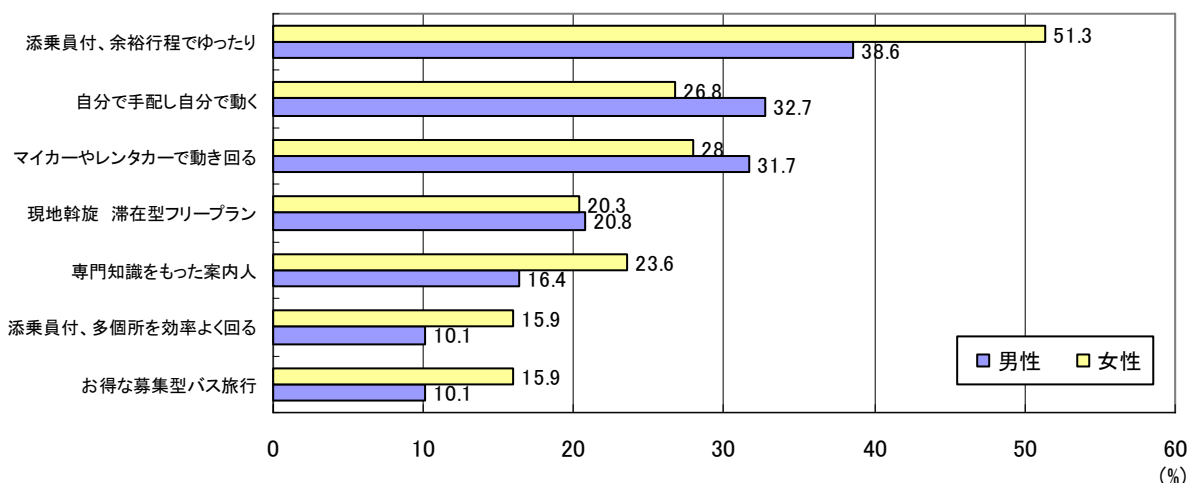
全回答者3,417名に、60歳以降の旅行について伺いました。

(1)「ゆったり周遊」か「自由な個人旅行」を希望。欲張りな駆け足旅行は敬遠

団塊世代の旅行スタイルは、「多少高くても添乗員付きのゆったり周遊型のパッケージ旅行」(男性38.6%、女性51.3%、男女合計43.6%)を志向。「専門的な知識を持った案内人についてじっくり見どころを見る旅行」は女性から支持されています。一方で、「自分で手配し自分で移動」、「マイカーやレンタカーを利用」し、自分が見たい所にこだわり、自由に動く旅を志向する人も多く見受けられます。

これまでのシニア層に人気の高かった「多くの見どころを効率よく回る旅行」や「お得な募集型のバス旅行」などは人気薄。安価でも忙しい駆け足旅行は敬遠される傾向にあるようです。

グラフ6 60歳以降、どんな旅行がしたい？（複数回答）



(2) 夫は「妻」と。妻は「夫」以外に「友人」「娘」とも行きたい(P7、表1参照)

60歳以降、最も一緒に旅行したい人は？(単一回答)という問いに対する回答の最多は「夫婦2人」で。ただし、「退職記念旅行」に限った回答とは異なり、男性の7割強が「夫婦」という回答に対し、女性は5割弱にとどまっています。女性は友人、娘とも旅行したいという希望が強く、男性は一人旅への憧れも強いようです。

男性 ①夫婦2人で(72.5%)、②自分一人で(10.7%)、③友人・知人と(7.4%)

女性 ①夫婦2人で(48.7%)、②友人・知人(22.5%)、③娘と2人で(7.6%)

(3) やはり人気はヨーロッパ、国内なら北海道か沖縄(P7、表2参照)

海外旅行で最も行きたい方面(単一回答)は、ヨーロッパ(30.8%)が圧倒的な人気を博し、これにハワイ(12.5%)、オーストラリア・ニュージーランド(10.6%)が続いています。国内旅行で最も行きたい方面は、北海道(29.5%)、沖縄(22.2%)が群を抜いて高く、京都・奈良(10.4%)、九州(9.2%)がこれに続いています。「退職記念旅行」と同じような傾向が現れています。

(4) 品質志向で旅行費用は高め(P7、表3参照)

平均旅行費用は、海外旅行が30万7千円、国内旅行は11万5千円です。国土交通省発表の2005年度(平成17年度)旅行業界主要50社旅行商品ブランド(パッケージツアー)の平均費用は、海外旅行16万2千円、国内旅行2万5千円であり、旅行費用の高さが伺えます。

添乗員付きのゆったり周遊型旅行や体験志向など品質を求める傾向が強いこと、退職記念旅行と同様ヨーロッパやハワイ、北海道や沖縄など遠方への希望が多いことなどの反映と思われます。

(5) 旅行先での楽しみ(P8、表4参照)

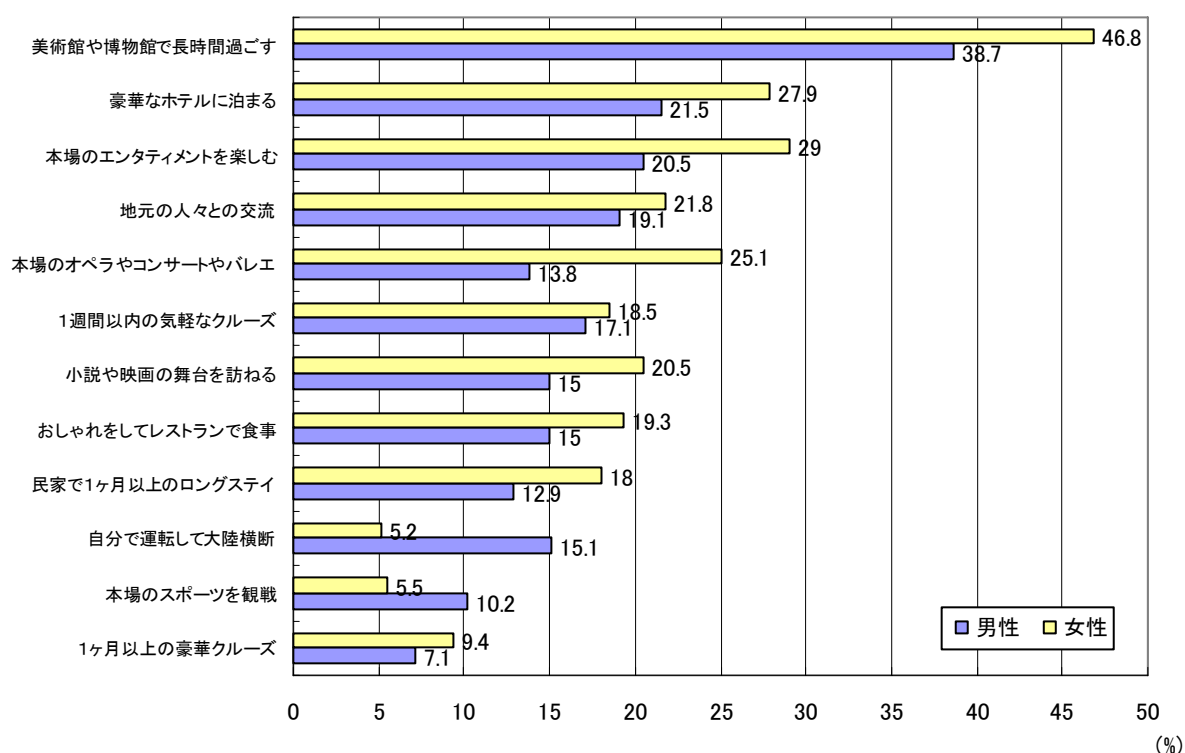
「自然や風景を楽しむ(80.6%)」が圧倒的多数を占め(複数回答)、これに「おいしいものを食べる(63.4%)」や「史跡・名所(60.7%)」、「温泉(53.2%)」が続いています。注目されるのが、「ドライブやツーリング自体を楽しむ」が13.6%(男性15.6%、女性10.7%)を占めていること。自由を好む旅行スタイルを反映しています。

(6) 海外旅行で体験してみたいこと

最も多かったのは、「美術館や博物館で長時間過ごす」の(男性38.7%、女性46.8%)で、「ゆったり旅行」志向がうかがえます。次いで「豪華なホテルに泊まる」、「本場のショー、ミュージカル等を楽しむ」などで、「オペラ・コンサート・バレエを楽しむ」は女性(25.1%)に比べ、男性(13.8%)の希望は少なくなっています。また、「地元の人々との交流」、「民家を借りて1ヶ月以上のロングステイ」など「体験」志向も強く現れており、これは海外旅行経験が豊富である回答者ほど顕著となっています。

また、「自分で運転して大陸横断」が男性で15.1%、女性でも5.2%あることも注目されます。

グラフ7 もし可能なら、海外旅行で何が体験したい？(複数回答-抜粋)



(7) 旅行の阻害要因(P8、表5参照)

今後、旅行する障害となること(複数回答)としては、「将来の生活への不安(30.6%)」、「自分や配偶者の健康(30.0%)」、「親の介護(25.4%)」が多くなっています。特に退職・引退後「親族の持ち家に住む」予定の人は、「親族の介護」をあげる人が50%を超えるのが特徴です。

一方で「ペットなどの世話」も大きな障害となるようで、回答者全体の18.9%、女性では25.4%に達しており、近年のペットブームを現しているようです。

[調査の概要]

調査名	: 60歳以降の仕事と旅行に関する調査
調査実施期間	: 2007年2月9日(金)～14日(水)
調査対象	: 全国の1946年から1950年までに生まれた人
有効回答数	: 3,417人
調査方法	: オンラインWEB調査
有効回答率	: 33.1%

有効回答数3,417名(有効回答率33.1%)のうち、主たる生計者が、
— 60歳までに定年退職をむかえる人は1,809名(全回答者の52.9%)
— 60歳以降に定年退職をむかえる人は587名(同17.2%)
— 定年退職がない人は1,021名(同29.9%)

<回答者のプロフィール>

- (1) 配偶者がいる人は回答者全体の87.7%、「死別・離別」は7.3%、「未婚」は4.9%
- (2) 60歳までに定年・退職する主たる生計者のうち、退職後、働かない人は23.3%、フルタイムで働く人が25.0%、パートタイムで働く人は14.0%。ただし、「まだわからない」人が28.7%もいる。
- (3) 男性は会社員(役員含む)・公務員が6割、自営・自由業が2割強。女性は6割近くが主婦。
- (4) 男性回答者の妻は56.9%が1951年(昭和26年)以降生まれ。女性回答者の夫は38.8%が1945年(昭和20年)以前生まれ。男性回答者の40.0%、女性回答者の52.6%が団塊世代同士の結婚。

【参 考】60歳以降の旅行データ

表1 60歳以降に、最も一緒に旅行したい人は？

項目	男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比
夫婦2人で	1,494	72.5	661	48.7
友人・知人と	153	7.4	305	22.5
娘と2人で	13	0.6	103	7.6
子供、孫と3世代で	69	3.3	86	6.3
自分一人で	221	10.7	71	5.2
親、兄弟、親族と	30	1.5	62	4.6
夫婦同士2～3組で	34	1.6	18	1.3
サークルやグループで	13	0.6	15	1.1
息子と2人で	7	0.3	10	0.7
その他	27	1.3	25	1.8
合計	2,061	100.0	1,356	100.0

表2-1 海外旅行で最も行きたい方面

項目	単一回答	
	回答数	構成比
ヨーロッパ	1,052	30.8
ハワイ	428	12.5
オーストラリア・ニュージーランド	361	10.6
東南アジア	176	5.2
北米	155	4.5
中国本土	117	3.4
トルコ、エジプト	106	3.1
台湾・香港・マカオ	99	2.9
中南米	80	2.3
その他・特になし	843	24.7
合計	3,417	100.0

表2-2 国内旅行で最も行きたい方面

項目	単一回答	
	回答数	構成比
北海道	1,009	29.5
沖縄	760	22.2
京都・奈良	354	10.4
九州	314	9.2
東北	238	7.0
伊豆・箱根	95	2.8
中国	89	2.6
四国	88	2.6
甲信越	76	2.2
その他・特になし	394	11.5
合計	3,417	100.0

表3-1 海外旅行の1人あたり費用

項目	複数回答	
	回答数	構成比
3万円以下	9	0.3
4～5万円以上	34	1.0
6～10万円	241	7.1
11～15万円	362	10.6
16～20万円	514	15.0
21～30万円	719	21.0
31～50万円	715	20.9
51～100万円	276	8.1
101万円以上	54	1.6
旅行しない	493	14.4
合計	3,417	100.0

表3-2 国内旅行の1人あたり費用

項目	複数回答	
	回答数	構成比
1万円以下	9	0.3
2～3万円	140	4.1
4～5万円	659	19.3
6～10万円	1,314	38.5
11～15万円	557	16.3
16～20万円	350	10.2
21～30万円	178	5.2
31～50万円	73	2.1
50万円以上	49	1.4
旅行しない	88	2.6
合計	3,417	100.0

表4 旅行先で何を楽しみたいか？（複数回答）

項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
自然や風景を楽しむ	2,754	80.6	1,624	78.8	1,130	83.3
おいしいものを食べる	2,168	63.4	1,219	59.1	949	70.0
史跡や名所を見て回る	2,074	60.7	1,205	58.5	869	64.1
温泉でゆっくりする	1,818	53.2	1,051	51.0	767	56.6
海辺や高原のリゾートで保養	824	24.1	483	23.4	341	25.1
家族や友人との親睦を深める	523	15.3	225	10.9	298	22.0
ドライブやツーリング自体を	466	13.6	321	15.6	145	10.7
観劇、コンサート、スポーツ観戦	434	12.7	220	10.7	214	15.8
ハイキング、登山、釣り、ゴルフ	433	12.7	271	13.1	162	11.9
テーマパークやレジャー施設	274	8.0	145	7.0	129	9.5
エステやマッサージ	240	7.0	75	3.6	165	12.2
百名山を登る、旧街道の踏破	187	5.5	110	5.3	77	5.7
趣味	158	4.6	99	4.8	59	4.4
クラブやサークルの旅行	67	2.0	32	1.6	35	2.6

表5 旅行の障害となること（複数回答）

項目	全体		男性		女性	
	回答数	構成比	回答数	構成比	回答数	構成比
将来の生活に対する不安	1046	30.6	668	32.4	378	27.9
自分や配偶者の健康	1024	30.0	567	27.5	457	33.7
親や家族の介護	868	25.4	455	22.1	413	30.5
ペット等の世話	646	18.9	301	14.6	345	25.4
仕事で忙しい	492	14.4	349	16.9	143	10.5
ローンの返済	348	10.2	246	11.9	102	7.5
家庭の事情	224	6.6	130	6.3	94	6.9
子供や孫の世話	192	5.6	103	5.0	89	6.6
その他	82	2.4	53	2.6	29	2.1
特にない	735	21.5	467	22.7	268	19.8